

平成24年度ケアタウン構想推進事業について

○ケアタウン推進事業

平成23年度実施地区(継続)

■早川地区（高齢者や子育て家庭の見守り体制の強化）

23年度	地区社会、地区民児協、第1地区地域包括支援センター、市等の福祉関係者が一堂に介し、毎月1回、情報の提供・共有を図り、高齢者や子育て家庭への見守り体制の強化や新たな支援の方策について検討している。23年度は見守りスタッフの育成について検討。
24年度	引き続き、ケアコミュニティ会議を実施し、早川地区の高齢者及び子育て家庭への見守りや支援の方策について検討していく。

■山王網一色地区（障がい者と地域住民とのふれあい活動）

23年度	小田原市障害者サポートセンターを拠点に地区社協、地区民児協と共に地域作業所との交流、地区防災訓練への障がい者の参加などを行い、障がい者と地域住民とのふれあい活動を行っている。
24年度	引き続き、小田原市障害者サポートセンターを拠点に地区社協、地区民児協と共に障がい者と地域住民のふれあい活動を実施する。

■下府中地区（地域の居場所づくり）

23年度	下府中地区社会福祉協議会、福祉関係団体等で組織されたふらっとマロニエ運営委員会が川東タウンセンターマロニエ(旧喫茶室)を利用し、[ふらっとマロニエ]を開設し、誰でも気軽に立ち寄ってお話したり時間を過ごしてもらったりしている。また、週に一度、保健師による健康相談を実施している。
24年度	引き続き「ふらっとマロニエ」を運営し、さらに地域住民が利用しやすい拠点となるよう事業内容の充実を図る。

■上府中地区（地域住民による世代間交流）

23年度	地区社協を中心に地域内の地区公民館を利用し専門スタッフを配置した子育てサロンを月2回実施し、毎回4～6組の親子が参加している。
24年度	子育てサロンに参加の保護者と地域住民との世代間交流を実施し、子育て世代と地域とのつながりを強化する。また、障がい者と地域住民との交流も実施する。

■東富水地区（支援が必要な高齢者等を地域で支える）

23年度	常設施設「ふれあい処ひとやすみ」を拠点とし、保健師が常駐し365日開設している。足湯やコーヒー等を提供し、ひきこもりがちな高齢者等の交流を図っている。毎月、延べ600人ほどの利用者がいる。(社会福祉法人小田原福社会による国の「地域包括ケア推進事業」モデル事業)
24年度	引き続き、「ふれあい処ひとやすみ」を拠点とし、東富水地区社会福祉協議会を中心に事業を進めていく。(国のモデル事業終了)

平成24年度新規地区(案)

■富水地区（支援が必要な高齢者等を地域で支える）

24年度	富水地区まちづくり委員会に設置された「健康・福祉分科会」において地域での高齢者等の支え合い事業を実施する。
------	---

■下曽我地区（高齢者等の見守り体制の強化、ケア会議の開催）

24年度	地域ケア会議を開催し、情報の提供・共有を図り、地域の高齢者や障がい者、子育て家庭への新たな見守りや支援を実施する。
------	---

■橋南地区（子どもから高齢者までの世代間交流事業の実施）

24年度	公共施設を活用して、高齢者や障がい者、子育て中の保護者など、年齢や立場を超えた交流事業を実施する。
------	---

■酒匂・小八幡地区（身近な場所で参加できるサロンの実施）

24年度	酒匂・小八幡地区まちづくり委員会に設置された「福祉・健康分科会」を中心に、身近な場所で参加できるサロン活動を実施し、高齢者、障がい者、子育て家庭などの交流を図る。
------	---

■緑地区（地域住民による子育て支援）

24年度	緑地区周辺のまちなかでは、地域での子育て支援活動が積極的になされていないため、子育てサロン活動を実施する。
------	---

○生活応援隊事業

1 事業経過（平成23年度）

東富水地区をモデル地区として地域住民の協力により事業を展開。市が市社協へ委託し、市社協と社会福祉法人小田原福祉会が協働で実施。

23年6月	担い手育成のための連続講座開始（全4回、参加15名）
7月	生活支援活動先進都市視察（茅ヶ崎市小出地区）
8月	地域住民等による準備室を設置
11月	地域全世帯を対象にニーズ調査を実施
24年3月	試行開始予定
4月	正式開始予定

2 事業計画（平成24年度）

24年度は新たに5つの地区で実施する。実施地区や実施主体については、今後自治会連合会や地区社協、地区民児協等と調整し決定し、実施主体に対して市が委託。地区の選定については、ケアタウン事業を実施する10地区のうち東富水地区を除いた9地区から決定。

3 事業概要

- ・地域住民全体の福祉に関する意識の高揚を図るための研修会を開催する。
- ・準備室を立ち上げる
- ・ボランティア依頼者と支援者とのマッチング等を行う。

○その他

1 ケアタウン構想推進チーム

ケアタウン構想に係る事業検討や連絡調整を図ることを目的とした推進チーム。福祉健康部各課、子育て政策課及び社会福祉協議会職員で構成。平成23年度5月と12月に開催。平成24年度も適宜開催する。

2 福祉健康部の体制強化

職員のスキルアップを図るため、部内研修を実施。福祉政策課、高齢介護課、障がい福祉課、保険課、健康づくり課、子育て政策課（子ども青少年部）、社会福祉協議会の持ち回りで実施する。